



JFEグループ

2003年度 業績見通し

2004年3月4日



JFE

# 本日の内容

---

1. ご挨拶…………… J F Eホールディングス  
代表取締役副社長 宮崎 徹夫
2. 2003年度 業績見通し  
…………… J F Eホールディングス  
常務執行役員 財務・I R部門長  
林田 英治

本資料は、証券取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

# 目 次

---



- 2003年度 業績見通し
  - ①JFEスチール
  - ②JFEエンジニアリング 他
  - ③JFEホールディングス
- 2003年度 配当方針



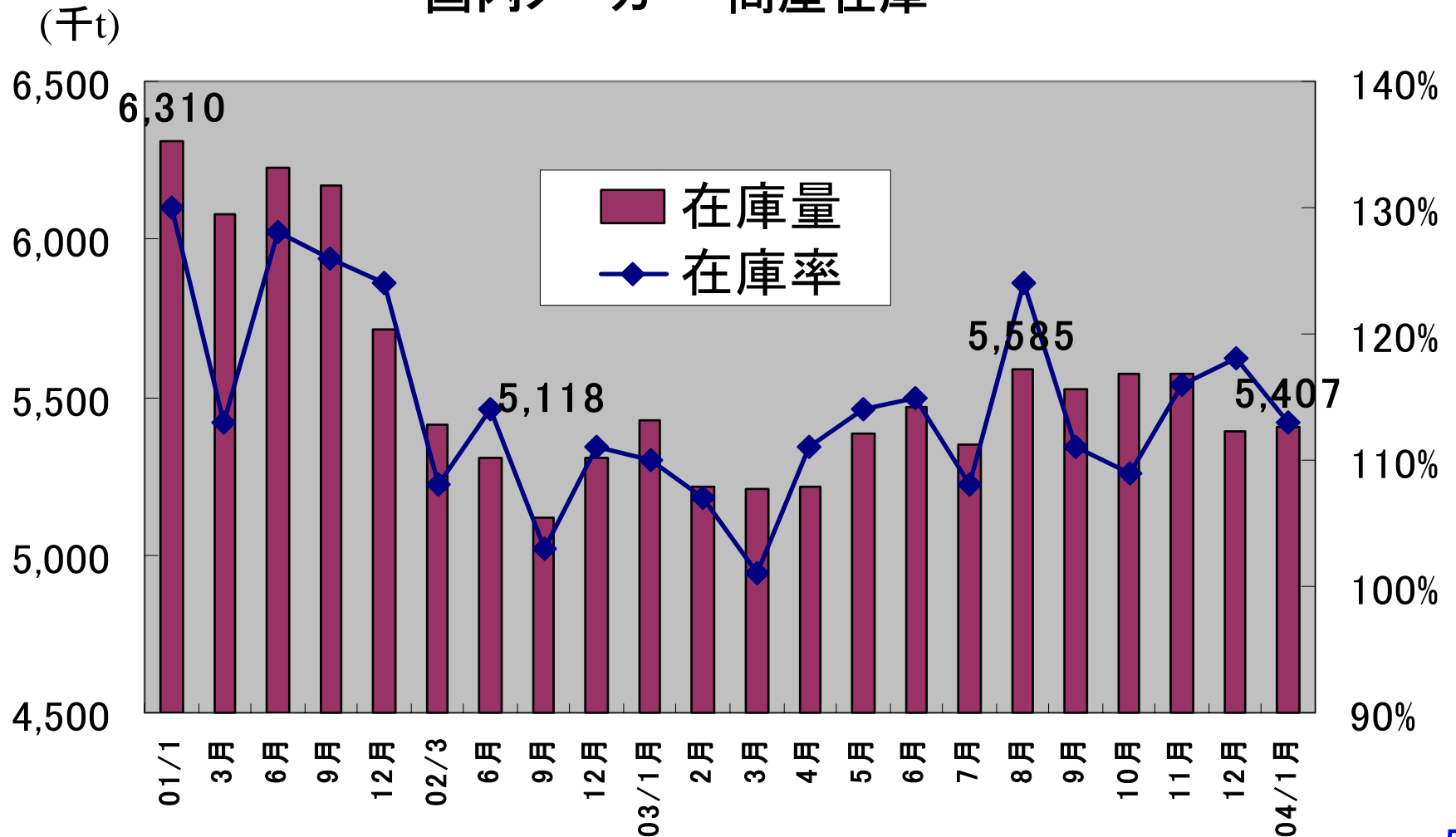
JFEスチール  
2003年度 連結業績見通し



JFE

# 国内販売環境

## 国内メーカー・問屋在庫



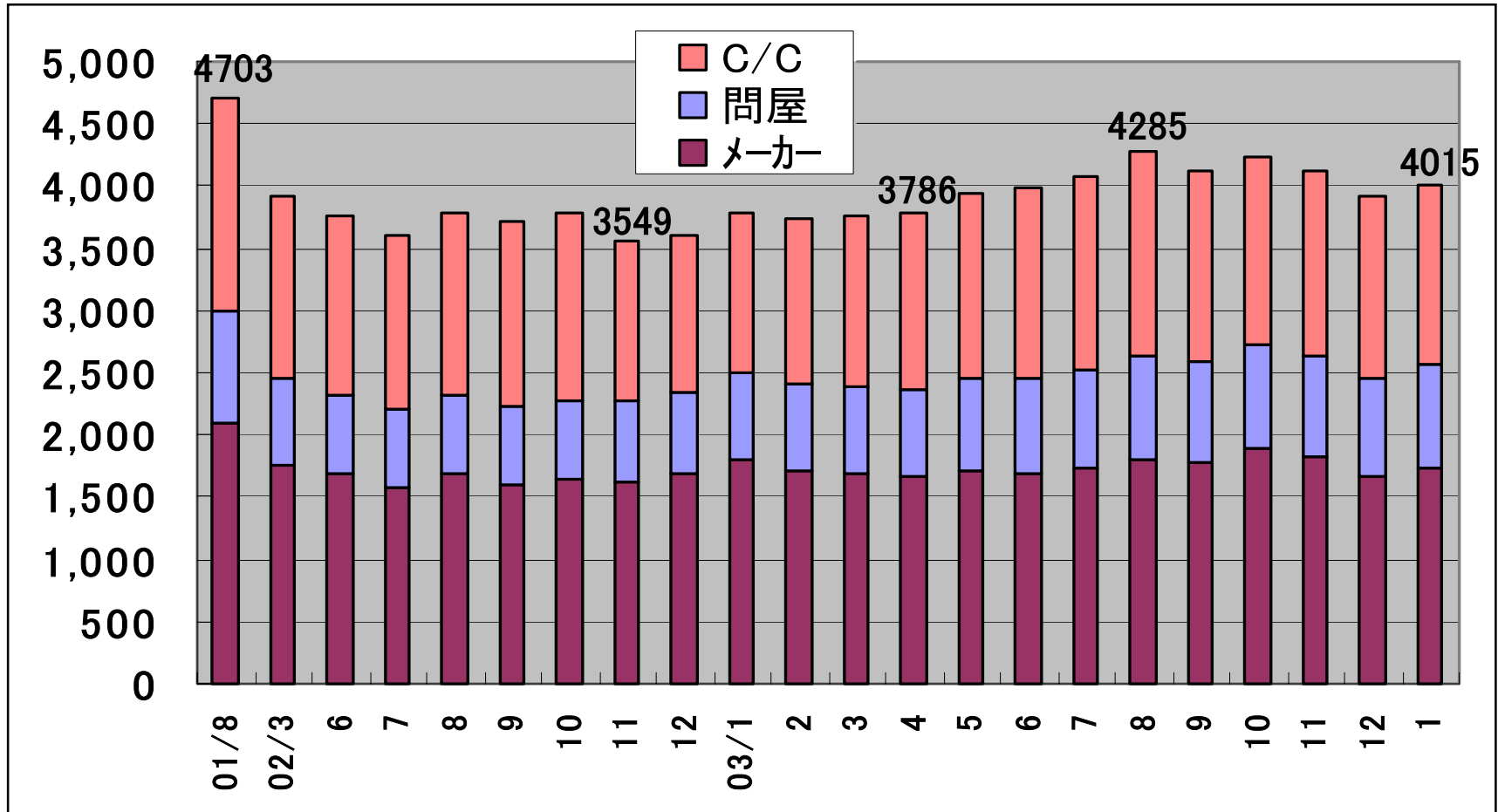


JFE

# 国内販売環境

## 薄板3品在庫

(単位:千t)



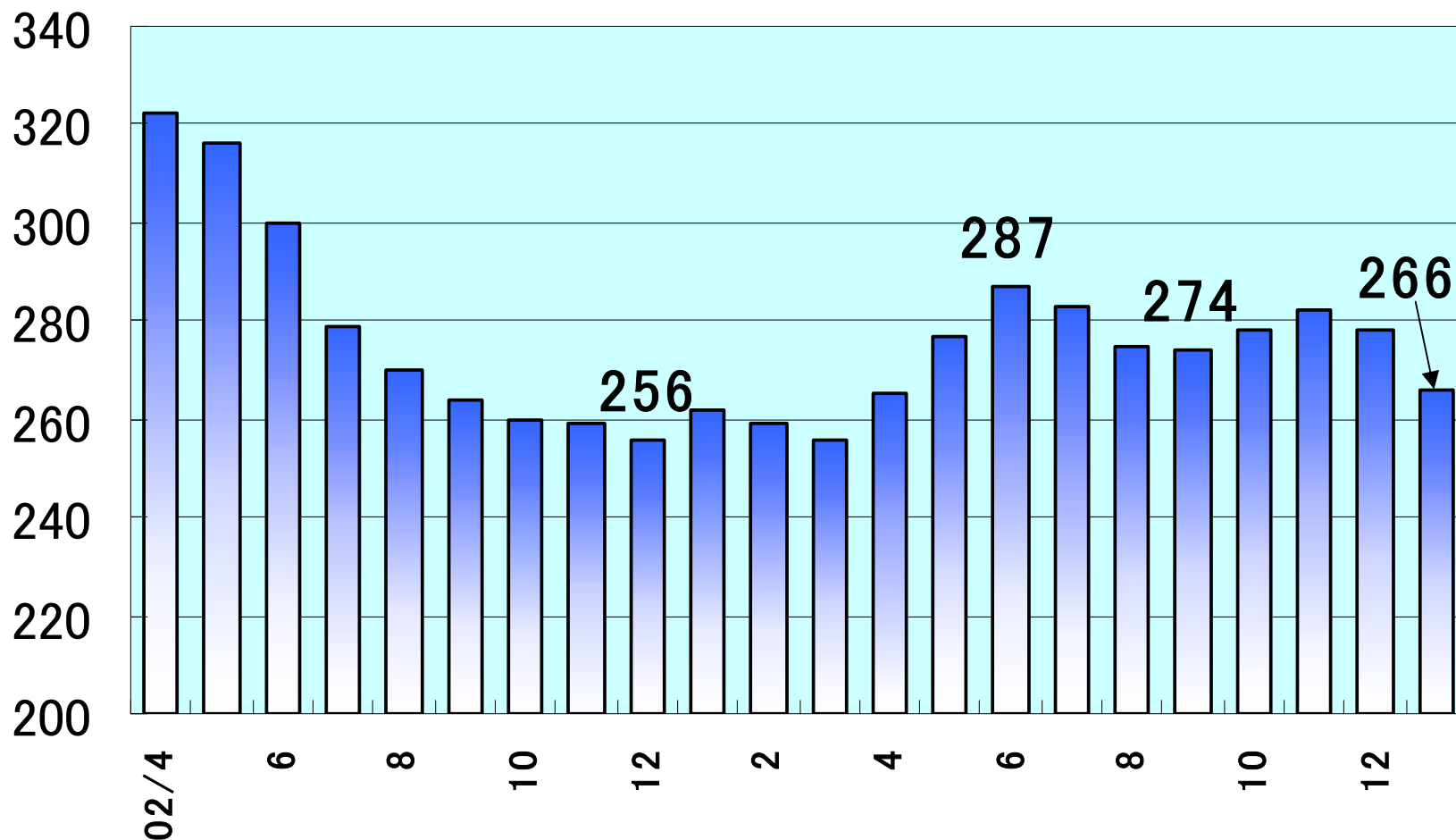


## 国内販売環境

◆ 形鋼

ときわ会在庫

(単位:千t)



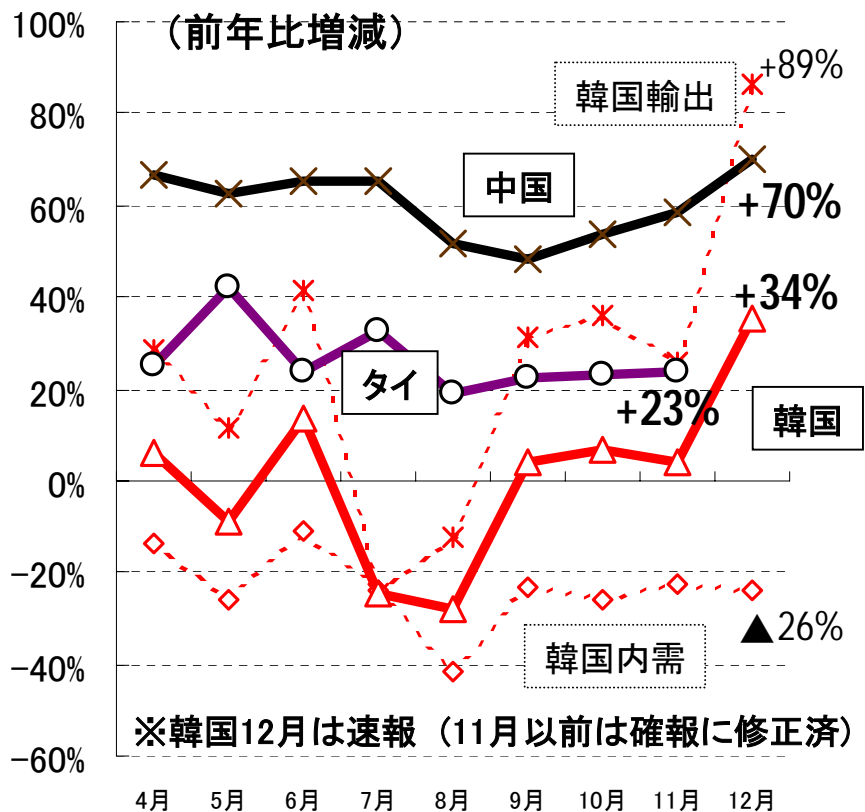


# 輸出版売環境

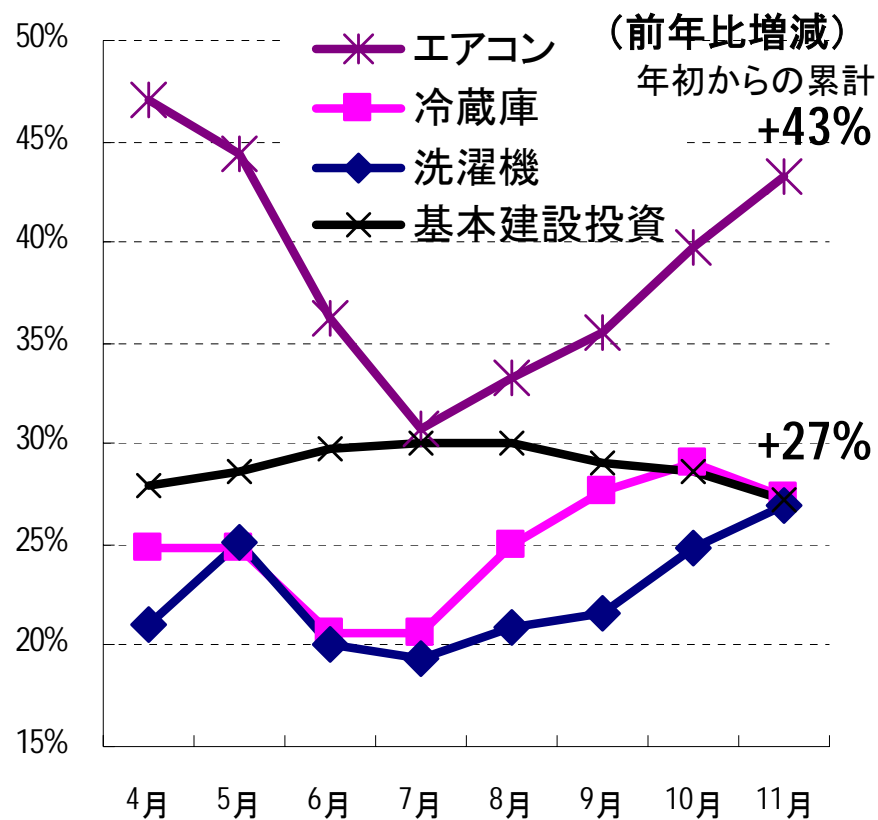
JFE

## ◆鋼材需要産業活動水準

主要国自動車販売



中国家電生産+建設投資



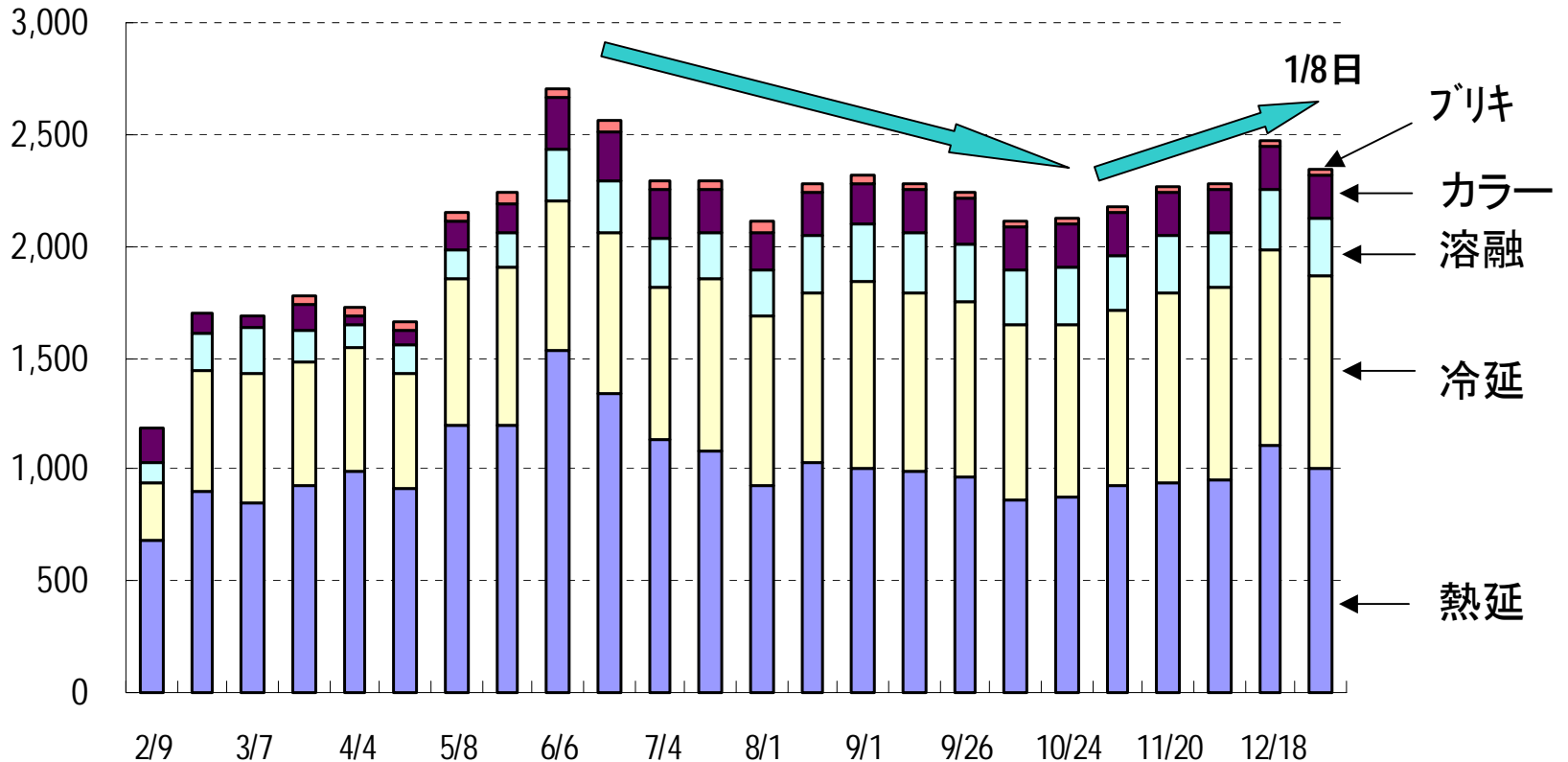


JFE

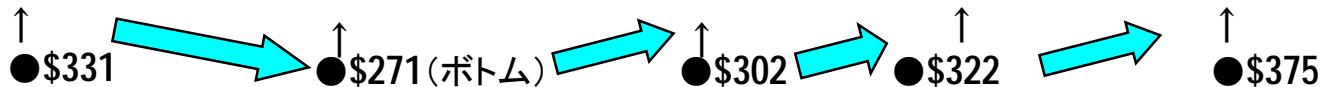
# 中国汎用薄板在庫

～華東地区薄板在庫(保稅在庫含む)～

(千ト)



市中価格  
(FOB日本換算)





# 当社の状況

## 単体数量前提(千t)

	03上 実績	03下 見通し
粗鋼生産	13,410	13,570
鋼材出荷	12,320	12,860

平均単価(千円/t)      50.5                      50.3

連結 粗鋼生産	15,161	15,360
------------	--------	--------

(参考) 2003暦年(実績)の連結粗鋼は、30,216千トン

- ・国内 製造業中心に緩やかに回復  
造船向け厚板は需要旺盛  
在庫調整のための薄板減産強化  
⇒ 上期比ほぼ横ばい
- ・輸出 造船向け厚板需要増加  
鋼管の大ロプロジェクト受注等  
⇒ 上期比増  
引き続き価格優先の姿勢で対応

## 為替レート前提

売上高/営業利益の前提は、下期108円/\$ (1-3月107円/\$)

但し、経常損益ベースでは下期予約済み(約117.5円/\$)



# 03年度 業績見通し

JFEスチール

単位: 億円

03年度ROS  
 単体 11.4%  
 連結 9.5%

	02年度			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(c)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(6,034)	(6,435)	(12,469)	(6,593)	(6,557)	(13,150)	(6,593)	(6,687)	(13,280)
売上高	9,389	10,386	19,774	10,042	10,458	20,500	10,042	10,958	21,000
(単体)	(294)	(533)	(827)	(824)	(826)	(1,650)	(824)	(836)	(1,660)
営業利益	470	859	1,329	1,147	1,203	2,350	1,147	1,233	2,380
(単体)	(147)	(456)	(603)	(728)	(772)	(1,500)	(728)	(792)	(1,520)
経常利益	225	685	910	965	1,035	2,000	965	1,035	2,000

★02年度の経常利益等については、概算値となっております。



# 03年度前回vs今回 連結経常利益差異の内訳

単位: 億円

JFE

	02年度			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(c)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(728)	(772)	(1,500)	(728)	(792)	(1,520)
経常利益	225	685	910	965	1,035	2,000	965	1,035	2,000

スチール単体変化

- **コスト変動** 0
    - ↗ 変動費 +20 (配合/歩止/原単位等)
    - ↗ 固定費等▲20 (修繕費等)
  - **原料単価** ▲ 35 (合金鉄▲30 Ni, 亜鉛系)
  - **為替レート** ▲ 20 (レート114.4→113.4 1.0円円高)
  - **数量、構成、価格等** + 65
- 為替差としては、相殺
- **営業外損益** + 10 (為替予約+20、期末換算▲20、屑売却等)
- 
- スチール単体利益変化 + 20 (前回1,500億円→今回1,520億円)
- 関係会社利益変化 ▲ 20 (ケミカル, 資源系好調等+20/川商▲40億円)



# 02年度⇒03年度 連結経常利益+1090億円内訳

単位:億円

JFE

	02年度			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(c)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(728)	(772)	(1,500)	(728)	(792)	(1,520)
経常利益	225	685	910	965	1,035	2,000	965	1,035	2,000

スチール単体変化

- **コスト変動 +500**
  - ⌘ 変動費 +560 (配合/歩止/原単位等+563)
  - ⌘ 労務費 ▲25 (効率化に賞与UP▲85を折込)
  - ⌘ 償却費 +20
  - ⌘ 固定費 +30 (補修費削減)
  - ⌘ その他 ▲85 (年金数理差異償却、特別退職金経常利益取込等)
- **原料単価 ▲300** (主原料▲60、フレート▲80、金属▲160)
- **為替レート ▲160** (レート121.9→113.4 8.5円円高)
- **償却一過性 ▲210** (福山京浜定額法⇒定率法▲115、増加償却▲95)
- **数量、構成、価格 +990**
- **営業外損益他 + 97** (金融収支+45、為替予約+100、廃却損等▲57)

スチール単体利益変化 +917 (02年度603億円→03年度1,520億円)

関係会社利益変化 +173 (02 307億円→03 480億円 ケミカル/電炉/資源系好調)



## 03上⇒03下 連結経常利益+70億円内訳

単位:億円

JFE

	02年度			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(c)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(728)	(772)	(1,500)	(728)	(792)	(1,520)
経常利益	225	685	910	965	1,035	2,000	965	1,035	2,000

スチール単体変化

- **コスト変動** **+66**
  - ↗ 変動費 +130 (配合/歩止/原単位等)
  - ↗ 労務費 ▲55 (賞与UP▲50等織込み)
  - ↗ 償却費 ▲20
  - ↗ 固定費 +5
  - ↗ その他 +6
- **原料単価** ▲118 (フレート▲41、金属▲69)
- **為替レート** ▲105 (レート119.1→108.4円/\$)
- **償却一過性** ▲20 (定率法影響拡大)
- **数量、構成、価格** +187
- **営業外損益他** +54 (金利+15, 配当▲15, 為替予約+100, 廃却他▲48)

スチール単体利益変化 +64 (03上728億円→03下792億円)

関係会社利益変化 +6 (季節差主因)



JFEエンジニアリング

JFE都市開発

LSI事業

2003年度 連結業績見通し



# JFEエンジニア 前回⇒今回

(単位: 億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(11/20)	2003年度 今回
受注高*	3,680	3,500	3,400
(環境部門)	(1,770)	(1,500)	(1,400)
(他)	(1,910)	(2,000)	(2,000)
売上高	4,573	3,500	3,400
(造船)	(520)	(0)	(0)
(環境部門)	(1,880)	(1,400)	(1,300)
(他)	(2,173)	(2,100)	(2,100)
営業利益	128	50	30
(造船)	(70)	(0)	(0)
(他)	(58)	(50)	(30)

(\*注: 2002年度の受注高には造船を含まず)

営業利益: 一部工事の来年度ずれ込みにより減収減益の見込み。



JFE

# 都市開発・LSI 前回⇒今回

## JFE都市開発 (単位:億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(11/20)	2003年度 今回
売上高	308	320	280
営業利益	10	17	16

営業利益:分譲マンション引渡しずれ込みによる減収を  
販管費削減で吸収。

## LSI事業 (単位:億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(11/20)	2003年度 今回
売上高	341	420	400
営業利益	12	50	48

営業利益:円高等による減収あるも、ほぼ予定通り。



# JFEホールディングス

## 2003年度 連結業績見通し



# 2003年度業績見通し(対前回)

(単位:億円)

	前回(11/20)見通し		今回見通し		増減	
	上期実	年間	上期実	年間	上期	年間
売上高	11,203	24,300	11,203	24,800	0	500
営業利益	1,099	2,450	1,099	2,450	0	0
営業外損益	△171	△350	△171	△350	0	0
経常利益	927	2,100	927	2,100	0	0
特別損益	△154	△400	△154	△350	0	50
当期利益	450	950	450	950	0	0



# 連結売上高・営業利益(対前回)

(単位:億円)

	前回(11/20)見通し		今回見通し		増 減	
	上期実	年間	上期実	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	10,042	20,500	10,042	21,000	0	500
エンジニアリング事業	1,037	3,500	1,037	3,400	0	△100
都市開発事業	90	320	90	280	0	△40
L S I 事業	198	420	198	400	0	△20
消去又は全社	△164	△440	△164	△280	0	160
<b>売 上 高</b>	<b>11,203</b>	<b>24,300</b>	<b>11,203</b>	<b>24,800</b>	<b>0</b>	<b>500</b>
鉄 鋼 事 業	1,146	2,350	1,146	2,380	0	30
エンジニアリング事業	△73	50	△73	30	0	△20
都市開発事業	5	17	5	16	0	△1
L S I 事業	23	50	23	48	0	△2
消去又は全社	△2	△17	△2	△24	0	△7
<b>営 業 利 益</b>	<b>1,099</b>	<b>2,450</b>	<b>1,099</b>	<b>2,450</b>	<b>0</b>	<b>0</b>



# 2003年度業績見通し(対前年度)

(単位:億円)

	2002年度実績		2003年度見通し		増減	
	上期	年間	上期実	年間	上期	年間
売上高	11,322	24,268	11,203	24,800	△119	532
営業利益	500	1,468	1,099	2,450	599	982
営業外損益	△238	△422	△171	△350	67	72
経常利益	262	1,046	927	2,100	665	1,054
特別損益	△93	△785	△154	△350	△61	435
当期利益	176	159	450	950	274	791



# 連結売上高・営業利益(対前年度)

(単位: 億円)

	2002年度実績(注)		2003年度見通し		増 減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	9,389	19,774	10,042	21,000	653	1,226
エンジニアリング事業	1,964	4,573	1,037	3,400	△ 927	△1,173
都市開発事業	111	308	90	280	△ 21	△28
L S I 事業	183	341	198	400	15	59
消去又は全社	△ 326	△729	△164	△280	162	449
<b>売 上 高</b>	<b>11,322</b>	<b>24,268</b>	<b>11,203</b>	<b>24,800</b>	<b>△ 119</b>	<b>532</b>
鉄 鋼 事 業	470	1,329	1,146	2,380	676	1,051
エンジニアリング事業	33	128	△73	30	△ 106	△98
都市開発事業	2	10	5	16	3	6
L S I 事業	8	12	23	48	15	36
消去又は全社	△ 14	△12	△2	△24	12	△12
<b>営 業 利 益</b>	<b>500</b>	<b>1,468</b>	<b>1,099</b>	<b>2,450</b>	<b>599</b>	<b>982</b>

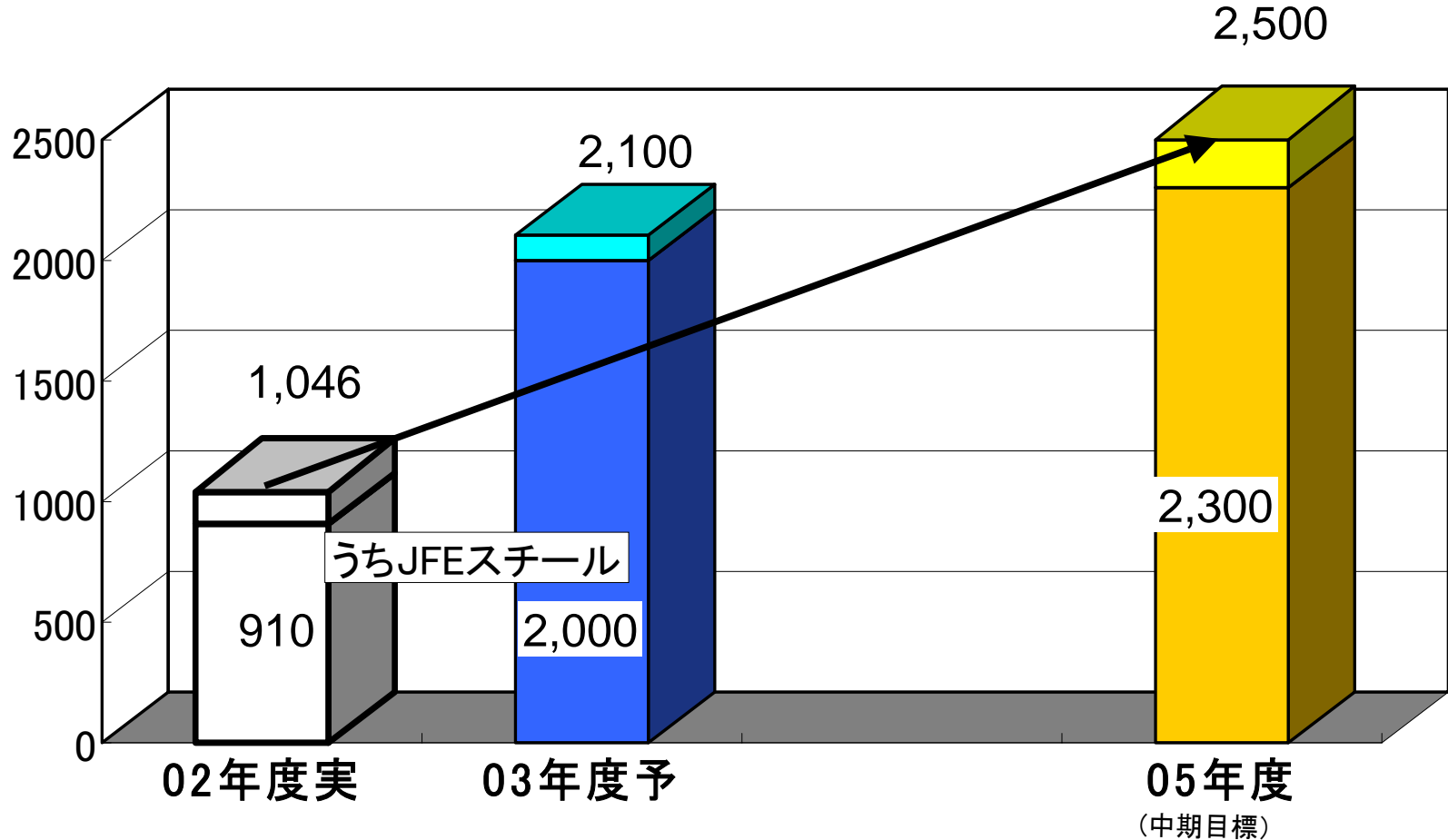
(注) 2003年度のセグメント区分(事業会社別への再編後ベース)に組替えている



JFE

# 2003年度 連結経常利益

(単位: 億円)





# 2003年度 特別損益と当期損益

(単位:億円)

	前回(11/20)	今回
経常利益	2,100	2,100
特別損益	▲400	▲350
■ 特別退職金	経常費用へ	経常費用へ
■ 退職給付移行差額	▲220	▲220
■ 資産処分等	▲180	▲130
税引前当期利益	1,700	1,750
法人税等	▲750	▲800
当期利益	950	950

株式売却益増加  
設備廃却の予実差等



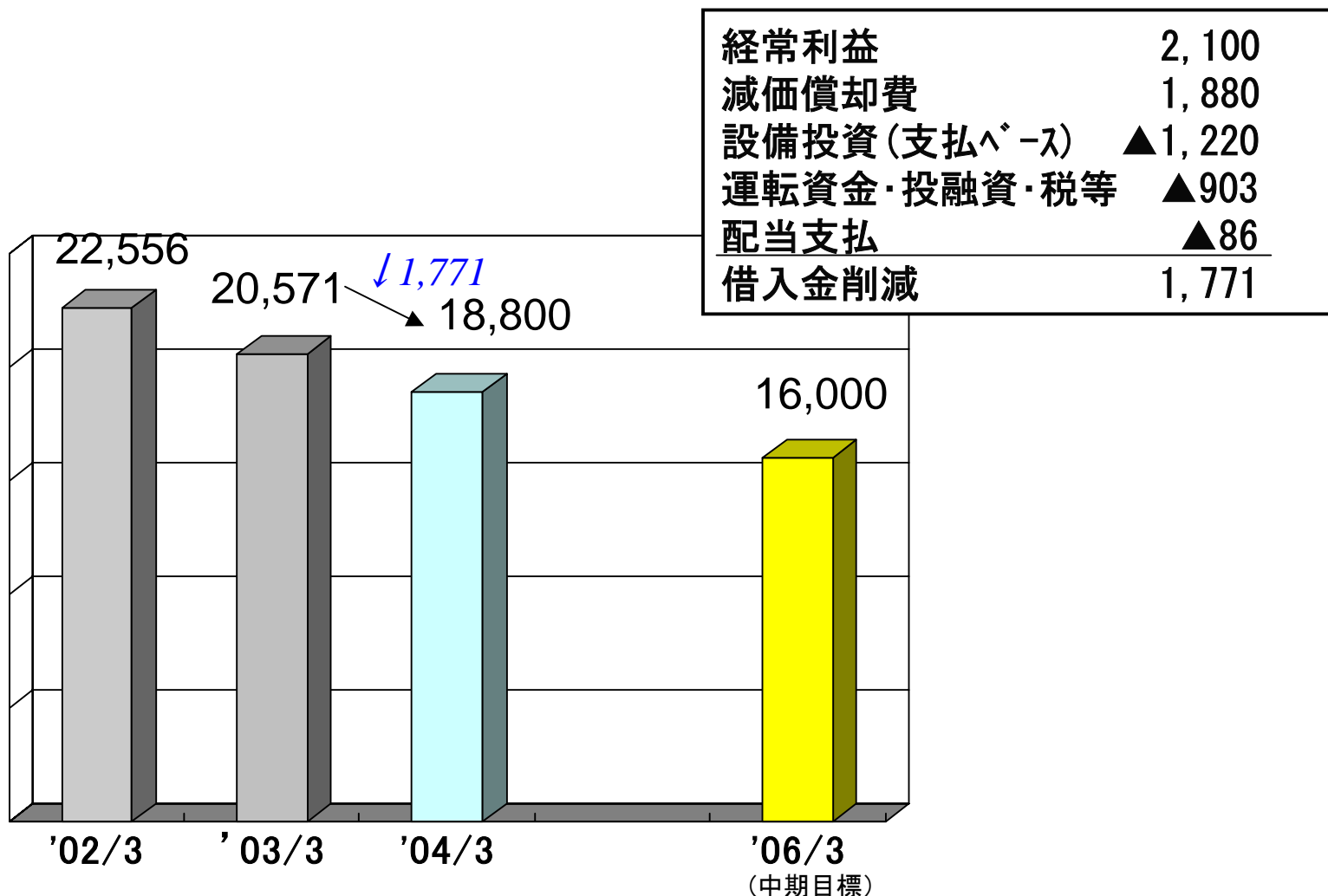
# 2004/3末 連結株主資本

(単位:億円)

	03/3末	04/3末	差	
資本金	1,000	1,000	0	
資本剰余金	5,810	5,954	144	株式交換
				連結欠損金の解消
利益剰余金	▲481	379	+860	{ 当期利益 950 期末配当 ▲86
その他	▲383	▲133	+250	
株主資本合計	5,945	7,200	+1,255	

# 2003年度C/F と 04/3借入金・社債

(単位:億円)





# JFEホールディングス 2003年度 配当方針



JFE

# 2003年度 配当方針

## 期末配当 30円/株

所要金額 176億円

結果としての配当性向 18.5%

■ 株主への利益還元は経営の最重要課題

■ 経営基盤強化のため、  
 財務体質 } を勘案して配当を実施  
 業績動向 }

(参考)海外競合他社のD/E Ratio

(0.1円/W、3.2円/NT\$で換算)

	JFE		POSCO単体	CSC
	04/3予	06/3目標	03/12実	03/12推
借入金・社債	18,800 億円	16,000 億円	3,580 億円	852 億円
株主資本	7,200 億円	8,300 億円	12,958 億円	5,123 億円
D/E Ratio	261 %	190 %	28 %	17 %



# (参考)グループ会社統合①

(数字は2002年度実績、億円)

## ■ 2003年4月統合済み

分野	新会社	統合対象グループ会社	売上高	経常利益
容器	JFEコンテナ	川鉄コンテナ	(連) 158	3
		鋼管ドラム	85	5
建材加工	JFE建材	川鉄建材	(連) 406	9
		日本鋼管ライトスチール	(連) 459	9
化学	JFEケミカル	川崎製鉄化学事業部 他	} (連) 678	38
		アドケムコ		



JFE

# (参考)グループ会社統合②

(数字は2002年度実績、億円)

## ■ 2004年4月統合予定

分野	新会社	統合対象グループ会社	売上高	経常利益		
表面処理	JFE鋼板	川鉄鋼板	290	9		
		エヌケーケー鋼板	362	6		
設備保全 (機械)	JFEメカニカル	川鉄マシナリー	438	9		
		メンテック機工(機械)	} 475	7		
設備保全 (制御)	JFE電制	(制御)			} 237	7
		川鉄電設	※1 115	6		
		ケーディーケーエレシス				
物流	JFE物流	エヌケーケー物流	(連)※2 820	10		
		川鉄物流	(連) 965	10		
管財・サービス	JFEライフ	川鉄ライフ	※3 } 145	12		
	NKF	エヌケーエフ				

※1 ケーディーケーエレシスは、2003年度に鋼管電設工業の鉄鋼部門を分割して発足した会社であるため、参考として鋼管電設工業の業績を記載。このうち、約50%がケーディーケーエレシスの業績に相当している。

※2 年央に日栄運輸倉庫と合併したため、合併した日栄運輸倉庫の上期業績分を補正している。

※3 2003年度統合前単純合計。



# (参考)グループ会社統合③

(数字は2002年度実績、億円)

## ■ 2004年7月統合予定

分野	新会社	統合対象グループ会社	売上高	経常利益
鉱業	JFEミネラル	川鉄鉱業	303	23
		鋼管鉱業	295	8

## ■ 2004年10月統合予定

分野	新会社	統合対象グループ会社	売上高	経常利益
厚板流通加工	新社名未定	東京シャリング	209	-1
		川鉄鋼材工業	191	2
知財・技術情報 研究支援 検査分析	JFEテクノリサーチ	川鉄テクノリサーチ	76	2
		鋼管計測	55	3
		日本鋼管テクノサービス	20	1
商社	JFE商事HD(仮称) － 事業別商社	川鉄商事	(連) 11,567	101
		エヌケーケートレーディング	(連) 4,167	13

以上